



東日本大震災から9年 みんなが笑顔になる日まで

いわて生協では、組合員のみなさんと全国の生協の協力の力で、被災地の支援に今も継続して取り組んでいます。被災地の復興は着実にすすんでいます、心の復興やコミュニティづくり、なりわい・仕事づくりなどには、まだ支援が必要です。みんなが笑顔になれるその日まで、被災地に寄り添った支援を続けていきましょう。

毎日のくらしを支える 買い物支援



移動店舗を災害公営住宅など66か所に運行。無料買い物バスとあわせ、のべ58万人のくらしを支えてきました。

被災地メーカー・生産者を 商品利用で応援



店舗、共同購入での積極的な利用普及のほか、復興支援・地産地消フェスタでも利用を広げました。

ボランティアの力で 笑顔と元気を届ける活動



1万8千人のボランティアの力でピーク時には79会場で開催したふれあいサロン。この3月で活動を終わりました。

震災を忘れない



復興支援基金 9年間の活用状況

被災地でのふれあいサロン	7,209万円
バスボランティア・炊き出し	2,457万円
無料買い物バス支援	6,166万円
グループ活動補助	1,409万円
被災地支援活動助成金	1,048万円
その他	5,908万円
計	2億4,197万円

(2020年1月20日現在)

忘 れ な い 伝 え る 続 け る つ な が る

COOP いわた生活協同組合